4. TGrep-lite 検索式 1

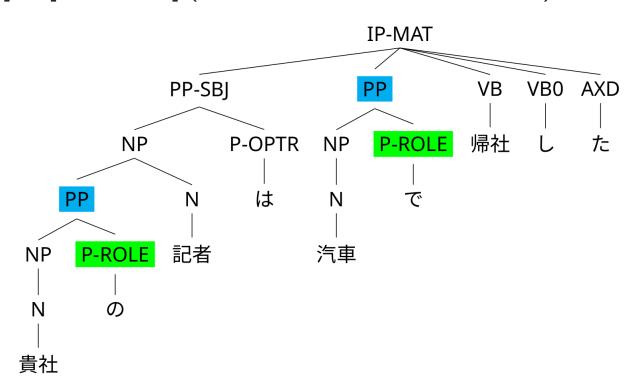
統語・意味解析コーパス (NPCMJ) チュートリアル@弘前大学 鈴木彩香・長崎郁*

2019.5.11

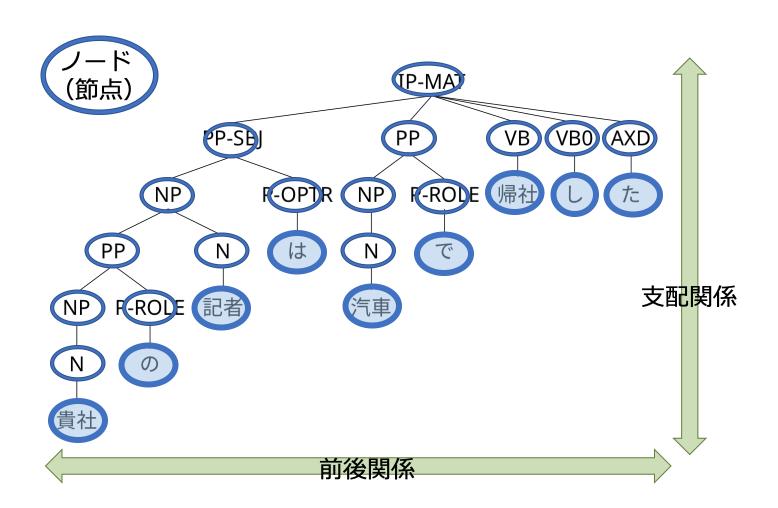
*本資料は、長崎郁「TGrep-lite 検索式 1」(統語・意味解析コーパス (NPCMJ) チュートリアル@東北大学 2019.01.26)による。

はじめに

- TGrep-liteとは
 NPCMJ のデータ(Penn 方式のデータ)を、ノードや、ノードと
 ノードの関係を指定して検索するためのツール
- 単純な例: [^PP] < [^P-ROLE] (P-ROLE を直接支配する PP)



TGrep-lite 検索式



TGrep-lite 検索式

- 検索式は次のように分類することができる
 - ノードを記述しただけのもの
 - 単純な関係表現: ノード記述と、それらの間の関係を1つ 記述したもの
 - 複雑な関係表現:ノード記述と、それらの間の関係を2つ 以上記述したもの
- この時間は、**ノードの記述**について扱う

ツリー検索画面へ

• 表示されている画面上部の ツリー検索 をクリック



ツリー検索画面



- 1-検索式入力ボックス
- 2 ソースの種類を選択(デフォルトは all data)
- 3 実行ボタン
- 4-各項目についての解説を表示
 - 検索式入力ボックスに何らかの文字列(例えば「食べ」)を入力し、検索を実行してみましょう

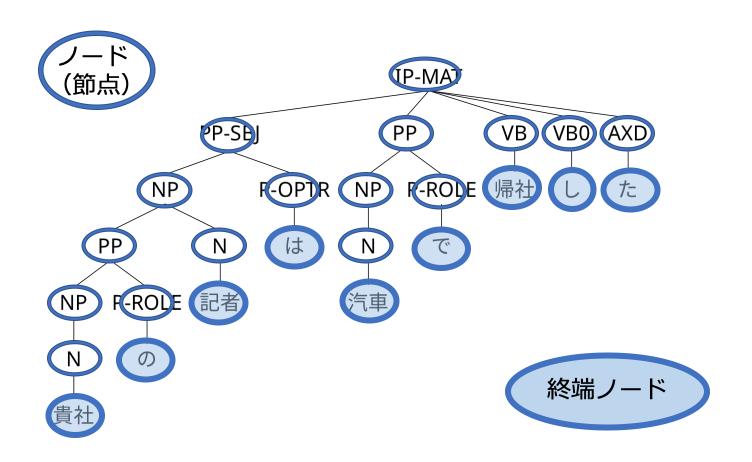
検索結果の表示

TGrep-lite 検索結果



1 – マッチ数(25 件表示) 4 – ダウンロードファイルの形式を選択 2 – 次の 25 件を表示 5 – クリックでツリーを表示 3 – 検索結果をダウンロード

ノードの記述 (終端ノードと非終端ノード)



ノードの記述(終端ノードと非終端ノード)

• 終端ノード

- 単なる文字列を入力すると、食べ ⇒ 「食べ」に完全一致(「食べる」「食べ慣れる」「食べ物」などは排除される)
- 文字列を /.../(半角スラッシュ)で囲むと**正規表現**となる /食べ/⇒「食べ」に<mark>部分一致</mark> (「食べ」だけでなく、「食べる」「食べ慣れる」「食べ物」などにもマッチ)

• 非終端ノード

必ず [...] (半角角括弧)で囲む 常に正規表現となる [SBJ] ⇒ "SBJ" に部分一致 ("PP-SBJ"、"PP-SBJ2"、"NP-SBJ"、"NP-SBJ2"、"NP;*SBJ*" などにマッチ)

- 正規表現とは?文字列の集合を**パターンとして表現**するための記法
- 単にスラッシュや角括弧で囲むと「<mark>部分一致</mark>」の意味になる
- 語頭(ノード先頭)、語末(ノード末尾)、選言、繰り返し などを表現することができる

//	部分一致(終端ノード)	/食べ/ 「食べ」を含む
[]	部分一致(非終端ノード)	[SBJ] "SBJ" を含む
٨	ノード先頭	/^食/ 「食」で始まる [^PP] "PP" で始まる
\$	ノード末尾	/する\$/ 「する」で終わる [ADV\$] "ADV"で終わる /^する\$/ 「する」に完全一致
\b	単語の区切り	[^NP\b] "NP"、"NP-SBJ"、 "NP;{person}"などに一致 (ただし"NPR"(固有名詞) には一致しない)

練習問題1

- 次の検索表現はそれぞれどう違うか?
- (1) と
- (2) /と/
- (3) /^と/
- (4) /と\$/
- (5) /^と\$/

まず予想を述べ、次にツリー検索画面で確かめなさい。

	選言 (A または B)	/好き 嫌い/ 「好き」または「嫌い」を含む [SBJ OB1] "SBJ" または "OB1" を含む
()	グループ化	/^(好き 嫌い)\$/ 「好き」または「嫌い」に完全一致 [^(WPRO WADV WD)\$] "WPRO"(疑問代名 詞)、"WADV"(疑問副詞)、"WD"(疑問限定詞)に 完全一致
	(アンダース コア 2 つ) ワイルドカ ード	すべてのノードワイルドカードはスラッシュや角括弧で囲まずに 使うことに注意

練習問題 2

• 動詞「思う」が使われている用例を検索するためのノードの 記述の方法を考えなさい。

動詞の活用形の扱いについては、「データの概要とタグの検索」 の補足資料、第2節を参照

•	(ピリオド)任意の 1 文字	/^\$/ 二文字の終端ノード /^あ.\$/ 「あ」で始まる 二文字の終端ノード
*	(アスタリスク)直前の文字 の 0 回以上の繰り返し	/^あ.*/ 「あ」で始まる ("/^あ/" と同じ)
\1, \2, \9	検索式の中の1~9番目の () の中身にマッチ	/^()\1/ 始まりの二文字が もう一度繰り返され る終端ノード
\	(逆スラッシュ)直後の文字 字を特殊記号ではなく通常の文字として扱う	/^*/ *で始まるもの (空要素にマッチ)

練習問題3

• 次の検索表現は何を表すか?

/^ビ.*ル\$/

まず予想を述べ、次にツリー検索画面で確かめなさい。

非終端ノードの記述に関する補足

- 非終端ノードの記述では、"\$" を使うか、"\b" を使うか、何も 使わないかでマッチするものが変わるので注意が必要
 - [^NP\$] NP に<mark>完全一致</mark>
 - [^NP]
 NP で<mark>始まるすべてのノード</mark>にマッチ ("NP"、"NP-SBJ"、"NP;*SBJ*"、"NPR"(固有名詞)など)
 - [^NP\b]
 NP に完全一致するほか、NP の後に境界記号(ハイフンやセミコロン)のあるものにもマッチ
 ("NP"、"NP-SBJ"、"NP;*SBJ*")
- ハイフンは拡張タグとの境界に、セミコロンは照応情報や quantification のアノテーションに用いられる